

第4章 健康で明るい暮らしづくり

第1節 医療体制の整備

1 献 血

流山市献血推進協議会が実施するもので、千葉県赤十字血液センターの移動採血車により、市内で献血を行っています。

区 分	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
実施回数(回)	34	33	26
200ml 献血(人)	151	145	121
400ml 献血(人)	583	640	665
合 計(人)	734	785	786
採血不適者(人)	128	219	219

2 平日夜間・休日診療

流山市平日夜間・休日診療所において日曜日、祝日及び年末年始（12月30日～1月3日）は内科・小児科が午前9時から午後5時まで、歯科は午前9時から正午まで、また平日夜間は内科・小児科が午後7時～午後9時まで流山市医師会、流山市歯科医師会、流山市薬剤師会の協力により診療を行っています。また、夜間小児救急医療として、平日の午後9時から翌日午前8時まで市内1病院が診療を行っています。

第2次救急については市内3病院が輪番で日曜日、祝日及び年末年始（12月30日～1月3日）が午後6時から翌日午前8時まで、平日が午後7時～午後9時まで診療を行っています。

区 分		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
休日診療	開設日数（日） 日曜日、祝祭日	70	71	71
	内科・小児科（人）	2,723	2,722	2,635
	歯科（人）	138	119	139
	合 計	2,861	2,841	2,774
	調 剤（人）	2,657	2,555	2,536
平日	開設日数（日） 平日夜間（月～土）	296	294	294
	内科・小児科（人）	972	773	868
	調 剤（人）	831	682	770
夜間小児救急医療	開設日数（日） 平日夜間（月～土）	296	294	294
	小児科（人）	1,384	1,508	1,439
休日夜間診療（人）	第二次救急	279	302	341

※夜間小児救急医療については、平成23年度から実施。

第2節 保健指導・予防の充実

1 母子健康手帳等の交付

妊婦及び乳児の適切な保健指導を目的として、保健センター、市民課及び各出張所の窓口で交付しています。

区 分	対 象	交 付 数		
		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
母子健康手帳等(冊) (妊婦・乳児一般健康診査票を 含む)	妊娠届出者	1,712	1,729	1,701
妊婦一般健康診査受診票(枚)	市外からの 転入該当者	1,472	1,661	1,884
乳児一般健康診査受診票(枚)		640	652	708

2 乳幼児健康診査

(1) 3か月児健康診査

3か月児を対象として、身体面・情緒面の発育、発達の遅れの早期発見、早期指導及び育児支援を目的として、市内医療機関で実施しています。

区 分	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
受診者数(人)	1,601	1,562	1,635

(2) 1歳6か月児健康診査

1歳6か月児を対象として、身体面・情緒面の発育、発達の遅れの早期発見、早期指導及び育児支援を目的として、保健センターで毎月2回実施しています。

区 分	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
受診者数(人)	1,755	1,667	1,661

(3) 3歳児健康診査

3歳3か月児を対象として、身体面・情緒面の発育、発達の遅れの早期発見、早期指導及び育児支援を目的として、保健センターで毎月2回実施しています。

区 分	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
受診者数(人)	1,560	1,565	1,647

3 幼児グループ指導

1歳6か月児健診の事後フォローとして、母と子のかかわり方を遊びを通して一緒に体験していきます。

区 分	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
受診者数(人)	310	342	323

4 結核・感染症の予防

感染症法に基づく40歳以上の市民の結核健診、予防接種法等に基づく乳幼児・児童生徒の予防接種を実施しています。

(1) 結核健康診断

① 胸部レントゲン間接撮影

単位：人

区 分		平成23年度	平成24年度	平成25年
受診者数		7,723	8,219	8,486
受診結果	精検不要	7,606	8,071	8,356
	要精密検査	117	148	130
精密検査結果	肺結核	1	0	0
	その他疾患	84	89	76
	異常なし	23	46	51
	未把握	9	13	3

(2) 予防接種

① 予診票の交付

単位：人

区 分		平成23年度	平成24年度	平成25年度
予防接種ノート(冊)	出生児	1,694		
	転入者	112		
	計	1,806		
個 票 (人)		1,012		

※平成24年度から個別医療機関に個票の発行を依頼したことから、交付数のカウントは実施せず。

② 接種の依頼

単位：人

区 分		平成23年度	平成24年度	平成25年度
他市町村へ依頼書送付	インフルエンザ	7		
	乳幼児	40		
他市町村からの依頼	インフルエンザ	7		
	乳幼児	22		

※平成24年度から実施依頼医療機関との個別契約に変更したことから、他市町村への依頼を実施せず。

③ 実施状況

単位：人

区 分			回数	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
Hib 感染症 ※3	初回		3	任意接種として実施 (別掲)		7,279
	追加		1			
小児の肺炎球菌 感染症 ※3	初回		3	任意接種として実施 (別掲)		7,004
	追加		1			
BCG			1	1,670	1,519	1,530
急性灰白髄炎 (生ポリオワクチン) ※2			2	2,453	514	
急性灰白髄炎 (不活化ポリオ ワクチン) ※2	1 期	初回	3		5,851	2,395
		追加	1		79	
四種混合 ※2 (ジフテリア・百日 咳・破傷風・ポリオ)	1 期	初回	3		1,265	5,322
		追加	1		0	
三種混合 (ジフテリア・百日 咳・破傷風)	1 期	初回	3	5,228	4,021	1,685
		追加	1	1,759	1,641	
二種混合 (ジフテリア・破傷 風)	1 期	初回	2	0	0	0
		追加	1	0	0	0
	2 期 (児童)		1	1,333	1,159	962
MR (麻しん・風しん混 合)	1 期		1	1,647	1,747	1,748
	2 期		1	1,436	1,517	1,550
	3 期 (中学 1 年生相当) ※1			1,357	1,326	
	4 期 (高校 3 年生相当) ※1			1,247	1,028	
麻しん	1 期		1	1	0	1
	2 期		1	0	0	0
	3 期 (中学 1 年生相当) ※1			0	0	
	4 期 (高校 3 年生相当) ※1			2	1	
風しん	1 期		1	0	0	0
	2 期		1	0	1	0
	3 期 (中学 1 年生相当) ※1			3	0	
	4 期 (高校 3 年生相当) ※1			8	10	
日本脳炎 (特例対象者を含む)	1 期	初回	2	4,128	3,308	4,819
		追加	1	1,214	1,347	
	2 期		1	3,569	3,035	2,184

ヒトパピローマウイルス感染症 (子宮頸がん) ※3、※4		3	任意予防接種として実施 (別掲)		221
合 計			27,055	29,369	36,700
インフルエンザ	65歳以上	1	15,564	16,036	16,969
	60～64歳の特例者	1	29	24	26
合計(インフルエンザ)			15,593	16,060	16,995
子宮頸がんワクチン (任意接種)	中学1年生～高校1年生の 女子		4,654	1,924	定期接種とし て実施
ヒブ(任意接種)	生後2か月～5歳未満		7,281	6,888	
小児用肺炎球菌 (任意接種)			8,749	7,097	

- ※1 平成20年4月から国の麻しんに関する特定感染症指針に基づき平成24年度までの5年間の時限措置で実施。
- ※2 予防接種実施規則改正に伴い、急性灰白髄炎(ポリオ)の予防接種が平成24年9月から生ポリオワクチン(2回)を不活化ポリオワクチン(4回)に切替えて実施。同年11月から三種混合予防接種に不活化ポリオワクチンを含めた四種混合予防接種を開始。
- ※3 予防接種法の改正に伴い、Hib感染症、小児の肺炎球菌感染症及びヒトパピローマウイルス感染症を平成25年度4月より定期接種として実施。
- ※4 ヒトパピローマウイルス感染症については、平成25年6月14日より積極的勧奨の見合わせとなっている。

5 成人・老人保健(健康手帳の交付)

健康に関する正しい知識の普及・啓発及び自己の健康に対する意識を高めるために、40歳以上の市民に健診時に健康手帳を交付しています。

単位：冊

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度
健康増進課	1,760	1,931	1,925

6 成人健康診査・がん検診

健康増進法等に基づき 40 歳以上（子宮がん検診は 20 歳以上の女性、乳がん検診は 30 歳以上の女性）の市民を対象に疾病の早期発見・早期治療を実施し、市民の健康保持を図っています。

（1）肝炎ウイルス検診

単位：人

区 分		平成 23 年度		平成 24 年度		平成 25 年度		
		節目 検診	節目外 検診	節目 検診	節目外 検診	節目 検診	節目外 検診	
個別検診	C 型 + B 型肝炎ウイルス 検査	375	215	398	355	408	364	
	受診者合計	590		753		772		
	判定結果	B 陽性者	2		2		6	
		C 陽性者	1		2		0	

（2）胃がん検診

単位：人

区 分		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
受診者数		6,112	6,279	6,189
受診結果	精検不要	5,620	5,825	5,737
	要精密検査	492	454	452
精密検査結果	胃がん（疑含）	15	8	18
	その他疾患	413	382	368
	異常なし	34	31	44
	未受診・未把握	30	33	22

(3) 子宮がん検診

単位：人

区 分		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	
集団 検診	受診者数	3,503	3,508	3,330	
	受診結果	精検不要	3,487	3,491	3,313
		要精密検査	16	17	16
		判定困難※2			1
	精密検査結果	子宮がん (疑含)	0	2	1
		異形成及び その他疾患	12	10	11
		異常なし	2	3	2
		未受診・未把握	2	2	2
	個別 検診	受診者数	4,344(971)※1	4,491(1,076)※1	4,406(919)※1
		受診結果	精検不要	4,281	4,396
要精密検査			63	95	118
判定困難※2					1
精密検査結果		子宮がん (疑含)	7	4	5
		異形成及び その他疾患	35	59	67
		異常なし	1	3	13
		未受診・未把握	20	29	33
合計		受診者数	7,847(971)※1	7,999(1,076)※1	7,736(919)※1
		受診結果	精検不要	7,768	7,887
	要精密検査		79	112	134
	判定困難※2				2
	精密検査結果	子宮がん (疑含)	7	6	6
		異形成及びそ の他疾患	47	69	78
		異常なし	3	6	15
		未受診・未把握	22	31	35

※1 受診者の()内の人数は、女性特有のがん検診推進事業(平成23年度からがん検診推進事業)として実施した数

※2 検査方法が変更になったことにより、採取細胞の不足等から判定困難となる場合がある。

(4) 大腸がん検診

単位：人

区 分		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
受診者数		9,986	10,187	10,714(1,222)※
受診結果	精検不要	6,772	6,762	7,111
	要医療機関受診	1,599	1,669	1,658
	要精密検査	1,615	1,756	1,945
精密検査結果	大腸がん(疑含)	20	24	25
	その他疾患	471	542	740
	異常なし	201	202	223
	未受診・未把握	923	988	957

※受診者数の（ ）内の人数は、がん検診推進事業として実施した数

(5) 乳がん検診

単位：人

区 分			平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度		
集 団 検 診	受診者数		3,279	3,444	3,517		
	50歳以上マンモ グラフィ検診	受診結果	精検不要	3,139	3,268	3,353	
			要精密検査	140	176	164	
	精密検査結果	精密検査結果	乳がん(疑含)	11	17	9	
			その他疾病	70	84	87	
			異常なし	51	68	61	
			未受診・未把握	8	7	7	
個 別 検 診	受診者数		457	444	382		
	視触診	受診結果	精検不要	376	370	316	
			要精密検査	81	74	66	
	精密検査結果	精密検査結果	乳がん(疑含)	0	0	0	
			その他疾病	50	37	25	
			異常なし	14	26	24	
			未受診・未把握	17	11	17	
	受診者数		778	1,054	948		
	40歳代マンモ グラフィ検診	受診結果	精検不要	726	988	865	
			要精密検査	52	66	83	
		精密検査結果	精密検査結果	乳がん(疑含)	1	2	1
				その他疾病	27	48	50
				異常なし	17	13	15
				未受診・未把握	7	3	17
受診者数		1,241	1,285	1,106			
がん検診推進事 業(乳がん検診マ ンモグラフィ)	受診結果	精検不要	1,134	1,177	1,029		
		要精密検査	107	108	77		
	精密検査結果	精密検査結果	乳がん(疑含)	6	6	1	
			その他疾患	58	52	38	
			異常なし	33	35	21	
			未受診・未把握	10	15	17	
合 計	受診者数		5,755	6,227	5,953		
	受診結果	精検不要	5,375	5,803	5,563		
		要精密検査	380	424	390		
	精密検査結果	精密検査結果	乳がん(疑含)	18	25	11	
			その他疾病	205	221	200	
			異常なし	115	142	121	
未受診・未把握			42	36	58		

(6) 肺がん検診

単位：人

区 分		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	
X線 撮影	受診者数	7,723	8,219	8,486	
	受診結果	精検不要(有所見 含む)	7,606	8,071	8,356
		要精密検査	117	148	130
	精密検査結果	肺がん(疑含)	7	8	8
		その他疾病	78	81	68
		異常なし	23	46	51
		未受診・未把握	9	13	3
喀痰 検査	受診者数	151	158	166	
	受診結果	精検不要	151	155	163
		経過観察	0	1	2
		要精密検査	0	2	1
	精密検査結果	肺がん(疑含)	0	1	0
		その他疾病	0	1	1
		異常なし	0	0	0
未受診・未把握		0	0	0	

(7) 歯周病検診

単位：人

区 分		平成 23 年度			平成 24 年度			平成 25 年度		
受診者数		一般	妊婦	計	一般	妊婦	計	一般	妊婦	計
		372	362	734	353	353	706	377	327	704
結 果 内 訳	異常なし	33	26	59	30	19	49	26	44	70
	要指導	13	18	31	17	13	30	14	12	26
	要精検	326	318	644	306	321	627	337	271	608

(8) 訪問歯科推進事業

単位：人

区 分		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
実人数(人)		4	2	2
実施回数(回)		26	7	2
延人数(人)	診査	4	2	2
	診療	23	5	1
	事後指導	0	0	0

※口腔がん検診 受診者 326 人

※市民公開講座 参加者 196 人

(9) 骨粗しょう症検診

単位：人

区 分		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
受診者数		749	932	798
受診結果	異常なし	524	642	537
	要指導	152	189	177
	要精検	73	101	84

※対象者は、40・45・50・55・60・65・70歳の女性

(10) 充実事業

単位：人

区 分		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
同時健診	40歳から74歳の流山市特定健診等と同時に行う健診	19,187	20,147	20,211
	75歳以上の健康診査等と同時に行う健診			
	社会保険の特定健診と同時に行う健診	892	935	912
市独自健診	40歳から74歳	11	16	8
合 計		20,090	21,098	21,131

※同時健診は、特定健診と同時に行う健診

市独自健診は、特定健診等に該当しないで申し込みのあった方に行う健診

(11) 健康増進法に基づく健診

単位：人

区 分	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
40歳以上の健康保険未加入者	79	90	81

第3節 健康相談・健康教育活動の充実

保健センターや地域での活動等を通して健康相談・健康教育事業の場を広げ、あらゆる機会を活用して知識の啓発普及に努めています。

1 ハローベビー（両親学級）

妊娠5～8か月の妊婦及びパートナーを対象として、妊娠・出産・育児等の講義及び実習を保健センターで行っています。

区 分		平成23年度	平成24年度	平成25年度
両親学級	開催回数(回)	36	36	36
	延参加者数(人)	784	786	726

2 育児相談

毎月 乳幼児の育児・歯科・栄養相談を保健センターで実施

隔月 乳幼児の育児・歯科・栄養相談を公民館等で実施

区 分	相談者延人数（人）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度
保健センター	531	733	617
公民館等	338	420	523
合 計	869	1,153	1,140

3 離乳食教室

離乳開始期の乳児をもつ母親を対象として、離乳前期の栄養についての講義及び離乳食のすすめ方と作り方の実演を保健センターで毎月、南流山センター・東部公民館で隔月に1回、実施しています。

離乳後期の栄養と口腔衛生指導についても前期と同様に実施しています。

区 分	受講者数（人）		
	平成23年度	平成24年度	平成25年度
前 期	1,093	1,066	1,135
後 期	842	826	837

4 子ども医療扶助

子どもの医療に要する費用を負担する保護者に対し、その費用の全部又は一部を助成しています。通院は0歳から小学3年生まで（平成25年12月から小学6年生まで）、入院は0歳から中学校3年生までが助成の対象です。

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度
総医療費（円）	2,018,972,608	2,133,435,228	2,318,491,560
助成額（円）	376,302,615	396,039,300	412,820,777
該当件数（件）	235,984	252,556	255,696

5 未熟児養育医療扶助

平成24年度まで千葉県の実業でしたが、平成25年度から市の事業になりました。養育のため指定の病院又は診療所に入院することを必要とする未熟児に対し、その養育に必要な医療の給付を行い、又はこれに代えて養育医療に要する費用の支給を行います。

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度
総医療費（円）			61,668,790
給付額（円）			3,411,139
該当件数（件）			33

6 むし歯予防

区 分	対 象	受講者数（人）		
		平成23年度	平成24年度	平成25年度
むし歯予防教室	2歳児	1,809	1,698	1,743
健康教育	園児	904	1,219	1,203
	児童・生徒	399	213	559
	乳幼児	165	151	306
	合 計	1,468	1,583	2,068

7 健康教育

生活習慣病の予防、健康増進など健康に関する一般健康教育を実施し、正しい知識の普及を図っています。また、歯周疾患、骨粗しょう症、病態別、薬についての重点健康教育を実施しています。

区 分	平成 23 年度		平成 24 年度		平成 25 年度	
	実施回数 (回)	受講者数 (人)	実施回数 (回)	受講者数 (人)	実施回数 (回)	受講者数 (人)
一般健康教育	86	12,553	99	13,742	25	2,456
重点健康教育	20	1,961	23	3,317	75	13,335
合 計	106	14,514	122	17,059	100	15,791

8 健康相談

市民を対象として、心身の健康に関する相談を行います。高血圧、脂質異常症、糖尿病、歯周疾患、骨粗しょう症、病態別の重点健康相談と一般健康相談を実施しています。

区 分	平成 23 年度		平成 24 年度		平成 25 年度	
	実施回数 (回)	相談者数 (人)	実施回数 (回)	相談者数 (人)	実施回数 (回)	相談者数 (人)
一般健康相談	1,396	1,399	1,402	1,631	928	941
重点健康相談	159	443	93	619	100	520
合 計	1,555	1,842	1,495	2,250	1,028	1,461

9 放射線に係る健康相談

市民を対象とした放射線の影響による健康不安を解消するため、国立がん研究センター東病院の協力を得て、放射線専門の医師による個別の健康相談を実施しています。

区 分	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
実施回数 (回)	11	8	2
相談件数 (人)	49	12	3

10 健康チェックコーナー

市内公民館等に自動血圧計、精密体重計、身長計、体組成計等を設置しています。

区 分	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
設置箇所(箇所)	15	15	15
延参加者数(人)	84,295	73,737	82,604

1 1 流山ヘルスアップ教室

単位：人

区 分	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
新規 (24 年度より初級型)	116 (10 期)	136	145
継続 (24 年度より地域型)	0	183	213
合 計 (健康増進課分)	116 (74)	319	358

※平成 24 年度から事業の目的を見直し実施方法を変更。「地域型」「初級型」で実施

1 2 特定保健指導

単位：人（初回面接者）

区 分	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
動機付け支援	194	174	152
積極的支援	33	31	31
合 計	227	205	183

※平成 20 年度から、〈高齢者の医療の確保に関する法律〉に基づき保険者による特定健康診査を実施し、厚生労働省令で定めるところによる健康の保持に努める必要がある者に対し、特定保健指導を行う。

第4節 ボランティアなどを活用した マンパワーの確保

健康づくり推進員制度を活用し、医療、福祉とも連携したネットワーク体制の充実に努めています。

健康づくり推進員活動

保健予防事業に対する市民との連絡、事業への協力等の活動を市長から委嘱を受けた方が実施しています。

単位：人

区 分	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
研修・会議	378	637	603
ブロック活動	346	88	253
合 計	724	725	856

第5節 在宅ケアの充実

在宅ケアシステムの確立のため、保健、医療、福祉の連携の強化により、事業の充実を図っています。

訪問指導

相談や指導が必要な時、家庭訪問を実施しています。

単位：人

区 分	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
成人・老人	379	163	141
母 子	2,704	2,838	2,596
その他	11	0	0
合 計	3,094	3,000	2,737

※母子の区分には、助産師による妊産婦（延 445 人）・新生児（延 448 人）訪問を含み、平成 17 年度からは、育児支援家庭訪問事業（平成 25 年度延 5 件）20 年度からは、こんにちは赤ちゃん訪問事業（平成 25 年度延 1,164 人）を含む。その他は 40 歳未満の対象者。